



①水蒸気噴火の際のハザードマップ 通行規制と避難経路

- 小規模な水蒸気噴火では、道道52号(硫黄山入り口～川湯温泉街入り口)が通行止めとなります。
- 大規模な水蒸気噴火では、国道391号(池の湯林道入り口～六十六線と国道391号との交差点)が通行止めとなります。

【指定緊急避難場所】
川湯中学校、川湯小学校、川湯農村センター、川湯ふるさと館、美留和会館、美留小学校、美留和会館

- : 想定火口域
- ⊗: 立入規制地点(ゲート)
- : 避難経路
- : 冬期間の未除雪区間
- : 居住地域
- 避: 水蒸気噴火時の指定緊急避難所

②マグマ噴火の際のハザードマップ 通行規制と避難経路

- マグマ噴火は、大規模(火口から6kmの範囲)または小規模(火口から1.5km)の2通りが考えられます。
- マグマ噴火が予想される場合は、当初から6kmの範囲内に避難準備指示が出されます。
- 大規模か小規模、噴火の規模に応じた範囲の住民の方などに避難指示が出されます。



アトサヌプリ(硫黄山)については、昨年3月24日に「アトサヌプリ火山防災協議会」を設置。「アトサヌプリの噴火警戒レベル」運用に向けた準備を進めてきました。昨年7月に活動火山対策特別措置法の一部が改正され、法律に基づく構成員により協議会を設置することが義務付けられたことから、2月9日に新たな協議会を設置。協議会の中で警戒レベル運用開始についての合意を図りました。

警戒レベルの運用は3月中に開始される予定で、詳細については気象庁から発表されます。

アトサヌプリ火山は、数万年前のカルデラ形成以降、度重なる噴火を経て10個の溶岩ドームを形成しました。アトサヌプリは、その溶岩ドームの1つです。

今月はアトサヌプリの警戒レベルの概要をお知らせしますが、今後、数回に分けて、アトサヌプリの警戒レベルと防災対応について連載していきます。

また、次の日程で住民説明会を行います。自治会への加入の有無にかかわらず、ご参加ください。どの会場で参加されても構いません。

住民説明会の日程

期日	3月12日(土)			3月13日(日)		3月17日(木)
時間	10:00～11:00	13:00～14:00	19:30～20:30	11:00～12:00	13:00～14:00	18:30～19:30
場所	川湯消防支署2階	屈斜路研修センター	美留和会館	川湯消防支署2階	川湯ふるさと館	川湯駅前交流センター
対象自治会	跡佐登自治会	屈斜路自治会	美留和自治会	川湯敷島町自治会 川湯みどり自治会	川湯温泉まち自治会 川湯温泉第3自治会	川湯駅前自治会

アトサヌプリの噴火警戒レベル

種別	名称	対象範囲	レベル(キーワード)	火山活動の状況	住民などの行動 登山者・入山者などへの対応	想定される現象など
特別警戒	噴火警戒レベル(居住地域または噴火警戒)	居住地域と、それより火口側	5(避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難などが必要。	<ul style="list-style-type: none"> ●ベースサージ(低温の火山砕屑流)や火砕流の発生など、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生。 ▶過去事例/約6,000年前の噴火(リシリの形成) ●急激な地殻変動(地盤の隆起や地割れ)などにより、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火の発生が切迫している。 ▶過去事例/約1,500年前の噴火(硫黄山の形成) ●小規模な噴火が発生し、大きな噴石が火口から1.5km程度まで飛散。 ▶過去事例/数100年前の噴火(熊落とし火口の形成)
			4(避難準備)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される。(可能性が高まってきている)	警戒が必要な居住地域での避難準備、避難行動要支援者の避難などが必要。	<ul style="list-style-type: none"> ●有感地震の多発や顕著な地殻変動などにより、居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生する可能性が高まっている。 ▶過去事例/なし
警戒	噴火警戒レベル(火口周辺)	火口から居住地域近くまで	3(入山規制)	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	<ul style="list-style-type: none"> ●住民は通常の生活。(今後の火山活動の推移に注意) ●避難行動要支援者の避難準備などが必要。 ●入山規制など、危険な地域への立ち入り規制など。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ごく小規模な噴火が発生し、大きな噴石がアトサヌプリ火口から500m程度まで飛散。 ▶過去事例/なし ●地殻活動や熱活動の高まりなどにより、アトサヌプリ火口でごく小規模な噴火の発生が予想される。 ▶過去事例/なし
		火口周辺	2(火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	<ul style="list-style-type: none"> ●住民は通常の生活。(今後の火山活動の推移に注意) ●火口周辺への立ち入り規制など。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地震活動や熱活動の高まりなどにより、アトサヌプリ火口周辺に影響を及ぼす噴火の発生が予想される。 ▶過去事例/なし
予報	噴火予報	火口内など	1(活火山であることに留意)	火山活動は静穏。火山活動の状況によって、火口内で火山灰の噴出などが見られる。(この範囲に入った場合は生命に危険が及ぶ)	状況に応じて火口内への立ち入り規制など。	<ul style="list-style-type: none"> ●火山活動は静穏 ●山体深部へのマグマ噴火供給を示す地殻変動 ▶過去事例/1994年3月～10月の地震増加と、同時期の地殻変動

問い合わせ先/役場総務課情報防災係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)